

沖縄の高校生を採用

○：「今年は沖縄の高卒生が6人入社し、来年は6人が入社予定。新卒採用は20年近く継続しているが、近年は力の入れようが変わつてきている」と話すのは、ダイワコーカレーションズの曾根和光社長。泡盛の沖縄県外への出荷物流共同化の取り組みをきっかけに、沖縄の高校生の採用を本格化させた。「高校を訪問し、担任の先生と仲良くなり、当社を推薦してくれるようになつた」という。「入社するにあたつて、ご両親に安心してもらうことが大事で、当社の顧客に対するのと同じ対応を心掛けている。お子さんが暮らす独身寮のマンションの動画を撮影し、入社式でご両親に見てもらうなど、想いが伝わるようにしている」と語った。



曾根 和光さん